生活支援コーディネーター News Letter

第３号
令和８年4月1日
発行：たまふれあいグループ
地域マネジメント部

地域の皆様と地域づくりに取り組んでいます

令和７年度　活動報告

- 恒例！たまふれ農園イベント「ぬか漬け」「とん汁」づくり
- まちの応援団「たまふれサポーターズ」活動応援
- 「リサイクルCafé」はじめました♪
- 「健活SpotGuide」のご紹介
- 第13回かながわ福祉サービス大賞「福祉の未来を拓く先進事例」の優秀賞をいただきました！

生活支援コーディネーターとは・・・

川崎市は、多様化する住民の生活支援ニーズ等に対応するために、地域との関係づくりや、さまざまな支援に取り組んでいる市内の介護事業所（小規模多機能型居宅介護事業所・看護小規模多機能型居宅介護事業所）に、市からの委託により生活支援コーディネーターを配置しています。生活支援コーディネーターは、小地域のなかで、個別支援と地域支援を有機的につなぎ合わせながら人と場、さらには人と生活と地域をつなぐ取り組みを進めています。

農園野菜で ぬか漬け とん汁 を作ろう！

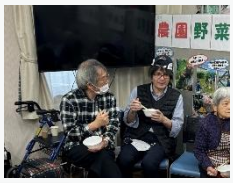
たまふれ農園・夏（7月）

👈職員が漬けておいた試食用のぬか漬けがズラ～リ！

👉恒例の管理栄養士さんからの講話

参加者は21名！小学3年生から92歳まで、ぬか漬け作りを通して今年も顔の見える多世代の交流が生まれました♪今年は同じ農園を利用されている方もお誘いして一緒に収穫したり、野菜とぬか漬けを交換したり、そうめんも作って看多機利用者や父子家庭のお宅にお裾分けしたりと、新たな交流も生まれました！

たまふれ農園・冬（12月）



今年も調理器具は生田地区社協さんからお借りし、ヘルスメイトさん、地域カフェのスタッフさん中心に調理していただきました♪参加者は31名、初参加や近隣の方も一緒にとん汁と浅漬けを美味しくいただき、管理栄養士さんのミニ栄養講座やたまフレ！利用者さんが作成したアクリルたわしのお土産、農園野菜のお土産も大好評でした！

まちの応援団「たまふれサポーターズ」活動応援

たまふれあいの家枡形
レクリエーション・ボランティア

毎月趣向を凝らしたレクを考案

実施月	内　容
4月	収穫・調理レク
6月	トランプ大会（ババ抜き）
7月	かるた遊び
9月	トランプ大会（神経衰弱）
10月	テーブル・ボウリング
11月	ハンド・サッカー
1月	新春かるた大会
2月	豆まきゲーム大会
3月	ひな祭りゲーム大会

施設でゲームの対戦相手や応援をするサポーター活動

世界初？！足ではなく手を使った「ハンド・サッカー」のゲームを考案。スポーツの秋にちなんで身体を動かしながら大きな声を出し、利用者さんに達にリフレッシュしてもらいました！

２月は節分にちなんでオリジナルの「豆まきゲーム」を実施。ストラックアウトの的を全部埋められたら鬼退治は成功！サポーターさんが鬼になり、大いに盛り上がりました♪

おうちで眠っているマグネット・シートの有効活用「リサイクルCafé」はじめました！

「出張リサイクル講座」から みんなが集えるカフェ活動に！

令和６年度までは、水道工事などのマグネット・シートの有効活用して、オリジナルのマグネットを作る地域交流イベントとして子ども食堂や地域カフェに出張し、リサイクル講座をしていました。

令和７年度は「地域包括支援センターのことがまだまだ知られていない」という地域の課題を把握し、元民生委員さんにアイデアをいただいて、地域包括の連絡先のマグネットシートを作成して住民の方に配布するボランティア活動を、たまふれサポーターズさんを中心に始めました！

作成したマグネットシートを配布

多摩区には７つの地域包括支援センターと老人いこいの家があり、そこで開催された「まちの保健室」参加者に配布しました！

近くの登戸稲荷神社で公園体操に参加されている方々もメンバーに加わってくださり、リサイクルとおしゃべりを楽しまれています♪

住所によって担当の地域包括支援センターがあることがあまり知られておらず、サポーターさんたちが説明しながら介護の相談窓口の連絡先を１枚１枚手渡しました。

「健活SpotGuide」のご紹介

～明日の健康　コミュニティカフェめぐり～

ご本人の思いを形に！

「あんしん暮らしサポート※」の利用者さんに地域カフェ等地域活動をご紹介し、一緒に見学しながら半年かけて巡りました。ご本人には調査員になっていただき、各々の活動に対する感想を聞きマップを作成。するとご本人から「こういう場所をがあることを初めて知った。みんなにも知ってもらいたい！」との思いが聞かれ、見学先の協力を得て「健活 Spot Guide」を作成しました。そしてご本人は運動習慣ができ、見事に訪問リハビリを卒業されました！

※「あんしん暮らしサポート」は川崎市から受託している介護予防の事業です。

地域づくりの応援団

特技や趣味を活かして、地域に貢献してみませんか？

たまふれサポーターズ

個人でも！
団体でも！
子どもから大人まで
どなたでも！

あなたの
特技や経験が
地域の課題解決に
つながります！

初めて
ボランティアされる方も
大歓迎！
ボラ活の先輩や仲間に
出会えます♪

「生活支援コーディネーター」が
活動のマッチングとサポートをいたします

ー 活動例 ー

第13回　かながわ福祉サービス大賞　優秀賞受賞

ー 「たまふれサポーターズ」「リサイクルCafé」の取組みへの評価 ー

大会テーマ『地域のつながり「あい」を増やそう！～支え合い・学び合い・育ち合いで安心して暮らせる地域を～』に対し、たまふれサポーターズさんやリサイクルCaféの取組みを「ボランティア活動を基盤とした“選択縁”による新しいコミュニティの創出」として応募したところ、「福祉の未来を拓く先進事例」に選ばれ優秀賞を受賞いたしました。サポーターさんをはじめ皆さんの活動が、血縁や地縁、社縁といった既存の縁が希薄になるなかで、自分自身の意思で「選んで」結びつく人間関係（選択縁）による新しいコミュニティを形成する地域のつながり「あい」の取組みの１事例として高評価を受けました！

たまふれあいグループ
Tama Fureai Group

◆　ご興味がある方は、お気軽にお問合せください　◆
川崎市多摩区登戸１７６３　ライフガーデン向ヶ丘２階
Tel.044-931-3380（生活支援コーディネーター　川﨑）